

## 令和4年度 学校経営計画

長瀬町立長瀬第一小学校

### 1 学校教育目標

- 深く考える子（知）      ○心豊かな子（徳）      ○たくましい子（体）

### 2 校訓

「至誠」

まごころを尽くし合い

「協和」

みんな仲良く

「修行」

たゆまず学び続ける

### 3 めざす学校像

**まごころを尽くし合い、みんな仲良く、たゆまず学び続ける、元気あふれる学校**

### 4 めざす児童像

**まごころを尽くし合い、みんな仲良く、たゆまず学び続ける児童**

○元気なあいさつ・元気な返事ができる。

（相手に届くようにしっかりと声を出す。挨拶の声、返事の声、授業中の発表の声）

○温かい言葉・丁寧な言葉づかい

（友達に対する温かい言葉、先生に対する言葉づかい・授業中の言葉づかい等）

○互いのよさを認め合える。

（よさを認め合う学級経営、一人一人の自己肯定感を高める）

○学習規律を守り、真剣に学ぶ。

（くりかえし、できなかつたらやり直して、できたら褒める）

○すすんで家庭学習や読書に取り組む。

（家庭との連携と担任の見届けによる習慣化）

### 5 めざす教師像

**まごころを尽くし合い、組織の一員として、たゆまず学び続ける教師**

○児童ととことん向き合う。

（時に寄り添い、そばで励まし、がんばりを見届ける）

○児童のよさを見つけ、伸ばす。

（褒める種をまく）

○互いをリスペクトし合う。

（職員一人一人が「チーム長一」にとって重要な一員）

○知恵を結集して、共に汗を流す。

（アイデアを出し合い、目標を共有して、全員で汗を流す）

○真摯に学び続ける。

（児童とともに日々成長しようとする姿勢）

## 6 学校経営方針

- (1) 児童が主役となる教育活動を進め、元気あふれる学校づくりに努める。
- (2) 教育の基本姿勢として、すべての教職員がカウンセリング・マインドを持ち、児童の自己肯定感を高める。
- (3) 教え、考えさせ、見届ける指導を推進し、学力を向上させる。
- (4) 安心・安全で快適な教育環境の整備・充実に努める。
- (5) 家庭・地域と連携を深め、「ふるさと教育」を通して児童に郷土愛を育成する。
- (6) 教職員の協働意識を基盤とした学校経営を推進する。

## 7 本年度の重点目標

### (1) 深く考える子

#### ○家庭学習の定着（低学年30分、中学年40分、高学年60分）

- ・家庭学習重点期間における目標学習時間達成率 90%以上
- ・児童アンケート、保護者アンケート A+B 90%以上

#### ○読書の習慣化（低学年100冊、中学年40冊、高学年20冊）

- ・学年の目標読書冊数達成率100%
- ・児童アンケート、保護者アンケート A+B 90%以上

#### ○教え、考えさせ、見届ける指導の徹底

- ・本時の学習のねらいを児童が理解できるように工夫する。
- ・学びを深めるため、児童が考える場面と教師が教える場面を適切に組み立てる。
- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、学び合いの機会を適切に設ける。
- ・ねらい・課題に正対したまとめ、児童の言葉を使ったまとめをする。（全員で）
- ・次時や日常生活につながる振り返りする。（一人一人で）
- ・学習の効果を高めるために、ICTを積極的に活用する。

#### ○正しい姿勢と話の聞き方の徹底

- ・「グー・ペタ・ピン」と手を止めて最後まで話をしっかり聞くことを徹底させる。
- ・児童アンケート A+B 90%以上

### (2) 心豊かな子

#### ○不登校ゼロ、いじめ解消率100%

- ・サインを敏感にキャッチし、迅速な初期対応を行う。
- ・一人で抱え込まず、組織で対応する。（報告・連絡・相談）

#### ○元気なあいさつ・返事、温かい言葉がけと丁寧な言葉づかいの推奨

- ・「あかるく、いつも、さきに、つづけてひと言」
- ・相手に届く元気な声で挨拶・返事ができるようにする。
- ・友達への温かい言葉がけ、場面に応じた適切な言葉づかいができるようにする。
- ・児童アンケート、保護者アンケート A+B 90%以上

#### ○縦割り班活動の充実

- ・リーダーとしての態度の育成、多様な人間関係の構築

#### ○きれいな学校づくりの推進

- ・くつそろえ、脱いだ衣服の整頓を身に付けさせる。
- ・整理整頓の行き届いた学習環境、潤いのある学習環境を整える。

(3) たくましい子

○体力の向上

- ・運動量の確保、できる喜びを味わわせる体育の授業
- ・課題となる体力にターゲットを絞った体力向上の取組

○望ましい食習慣の確立と食育の推進

- ・栄養教諭と連携した食育指導 100%実施
- ・児童アンケート・保護者アンケート A+B 90%以上

○逆上がりの習得

- ・年間を通じて鉄棒に慣れ親しむ機会を設ける。
- ・補助板あり100%、補助版なし70%以上達成

○学校健康診断後の受診率向上

- ・虫歯治療率 100%

**【カウンセリング・マインド】**

○カウンセリング・マインドとは・・・

教育相談という特別な分野のものではなく、教育の基本的姿勢として、すべての教員が持たなければならないものである。

○カウンセリングマインドの基本的な考え

- ・「どの児童もかけがえのない存在である」という人間尊重と「どの児童も、もっとよくなりたいという成長の動機を持った主体的な存在である」という人間信頼の立場に立つ。
- ・児童の気持ちを敏感に感じ取り、共感的に理解し、安心して何でも言える関係をつくることを大切にする。
- ・できるだけ児童が自分で気づき、自己決定できるように援助する。

**【ふるさと教育】**

○「ふるさと教育」とは・・・

地域の人とのふれあいや地域での様々な体験等を通して、学ぶ喜びや充実感を味わわせ、ふるさとへの愛着と誇りを養うとともに、心豊かな人間性・社会性を育む。さらに、地域の一員として地域に貢献したり、地域を大切にしたりしようとする心を育成する。

○「ふるさと教育」を推進するために

**地域の人から学ぶ**

- ・地域の人と触れ合い、地域の人たちの温かさを感じるとともに、地域の人たちの思いを知る。

**地域について学ぶ**

- ・自分たちの住む地域について学び、地域の魅力を再発見し、地域に対する誇りと愛着心を育てる。

**学んだことを地域に生かす**

- ・地域の人々の思いや生き方を学習し生かすとともに、地域のために自分ができることを考え、行動する。